

福島支部生活習慣病予防健診 受診者の健診データ分析



協会けんぽ
福島支部

平成19年度生活習慣病予防健診によって得られた福島支部受診者の健診データについて、お知らせいたします。

1. 生活習慣病の主要指標について

生活習慣病の主要指標としては、BMI、血圧、中性脂肪、HDLコレステロール、空腹時血糖、メタボリックシンドローム等があります。各指標のリスク保有の基準は、図表1のとおりです。

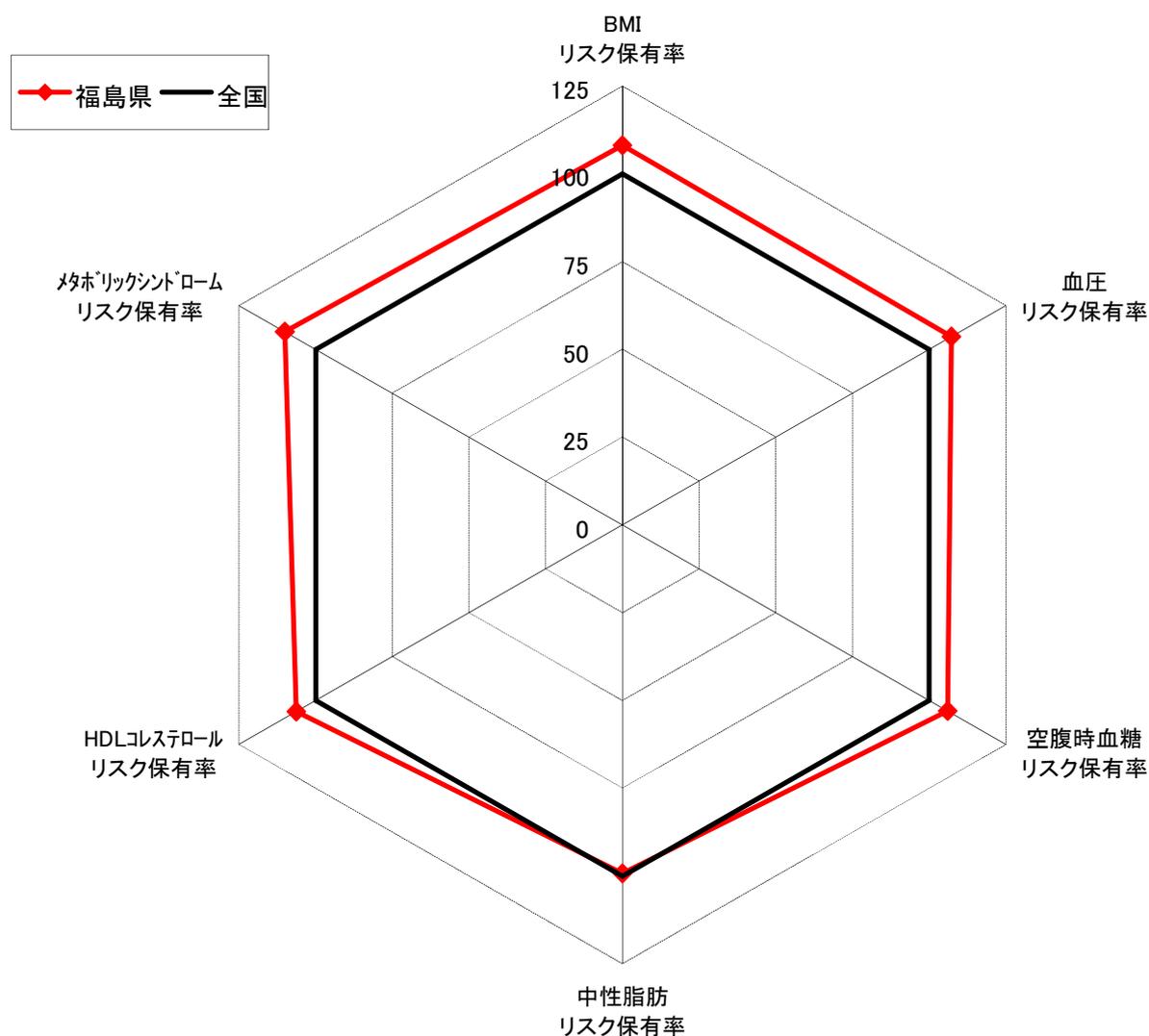
図表1: リスク保有の基準

指標	リスク保有の基準
BMI	BMI(肥満度) ≥ 25
血圧	収縮時血圧 $\geq 130\text{mmHg}$ 拡張時血圧 $\geq 85\text{mmHg}$
中性脂肪	中性脂肪 $\geq 150\text{mg/dl}$
HDLコレステロール	HDLコレステロール $< 40\text{mg/dl}$
空腹時血糖	空腹時血糖 $\geq 110\text{mg/dl}$
メタボリックシンドローム	①に加え②～④のうち2項目以上 ①BMI ≥ 25 ②中性脂肪 $\geq 150\text{mg/dl}$ または HDLコレステロール $< 40\text{mg/dl}$ ③収縮時血圧 $\geq 130\text{mmHg}$ または 拡張時血圧 $\geq 85\text{mmHg}$ ④空腹時血糖 $\geq 110\text{mg/dl}$ (注) 上記は平成19年度の判断基準

2. 福島支部受診者のリスク保有率

福島支部受診者の各リスク保有率状況は図表2、図表3のとおりです。福島県はほとんどの項目で全国平均を上回っており、各指標のリスク保有率が高いことがわかります。

図表2: 福島支部受診者の各指標のリスク保有率



データ : 政府管掌健康保険生活習慣病予防健診データ
年次 : 平成19年度

図表3: 全国値との比較

全 体

※ 赤文字は全国平均値を上回っている数値

健診の指標	福島県	全国
メタボリックシンドロームのリスク保有率	10.5%	9.5%
BMIのリスク保有率	28.4%	26.3%
血圧のリスク保有率	41.0%	38.2%
脂質(中性脂肪)のリスク保有率	22.4%	22.6%
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率	6.0%	5.7%
代謝(空腹時血糖)のリスク保有率	15.8%	14.9%

男 性

健診の指標	福島県	全国
メタボリックシンドロームのリスク保有率	14.4%	12.5%
BMIのリスク保有率	33.2%	30.7%
血圧のリスク保有率	47.4%	43.6%
脂質(中性脂肪)のリスク保有率	31.0%	29.8%
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率	9.0%	8.0%
代謝(空腹時血糖)のリスク保有率	21.0%	18.8%

女 性

健診の指標	福島県	全国
メタボリックシンドロームのリスク保有率	4.4%	3.9%
BMIのリスク保有率	20.9%	17.9%
血圧のリスク保有率	31.1%	28.1%
脂質(中性脂肪)のリスク保有率	9.0%	8.7%
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率	1.4%	1.2%
代謝(空腹時血糖)のリスク保有率	7.6%	7.4%

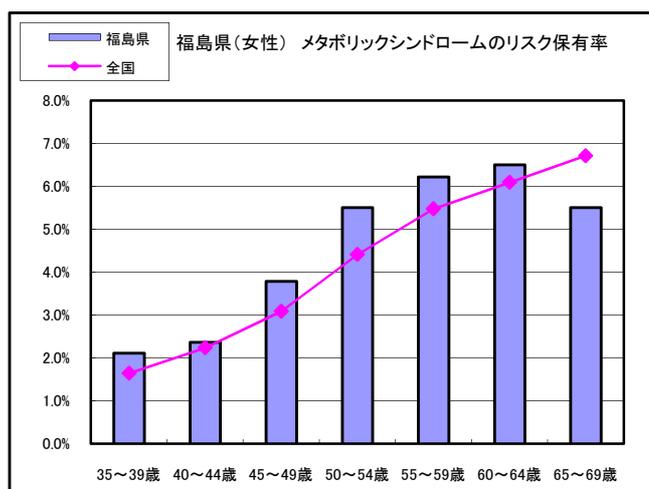
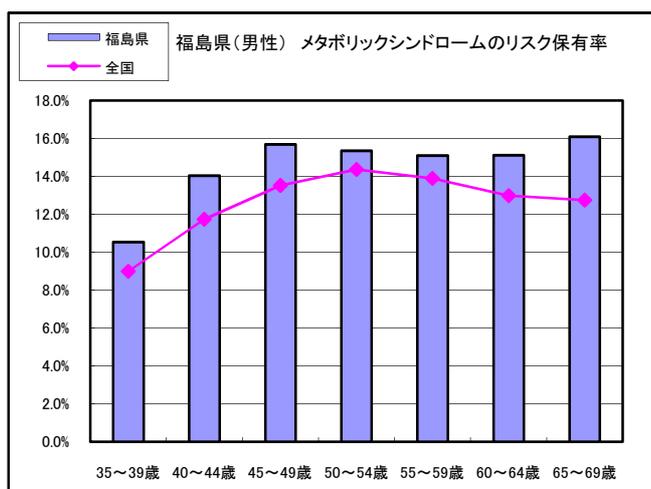
データ : 政府管掌健康保険生活習慣病予防健診データ
 年 次 : 平成19年度

3. 性・年齢別のリスク保有率の分布

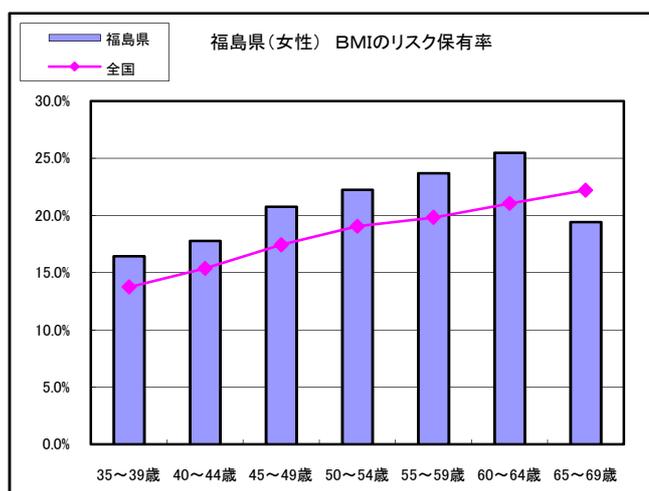
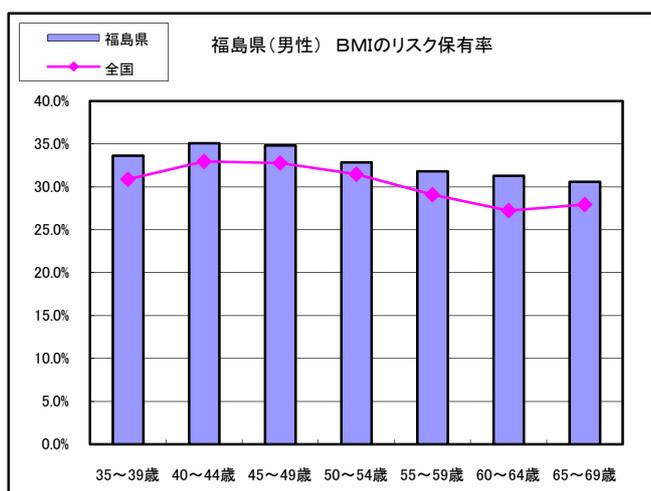
性・年齢別の各指標のリスク保有率は図表4のとおりです。

図表4: 性・年齢別のリスク保有率の分布

メタボリックシンドローム

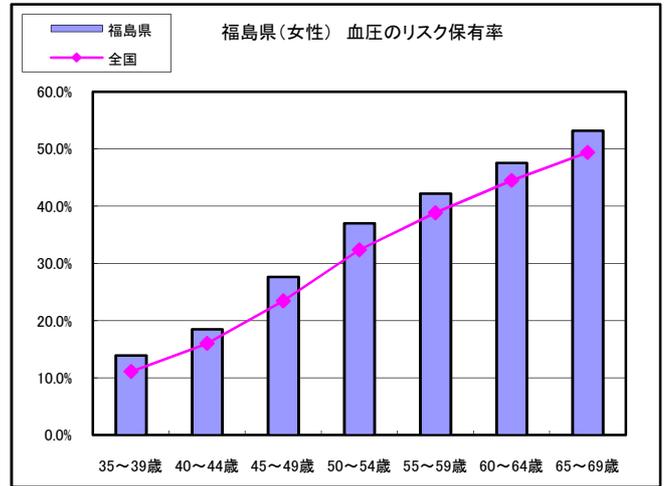
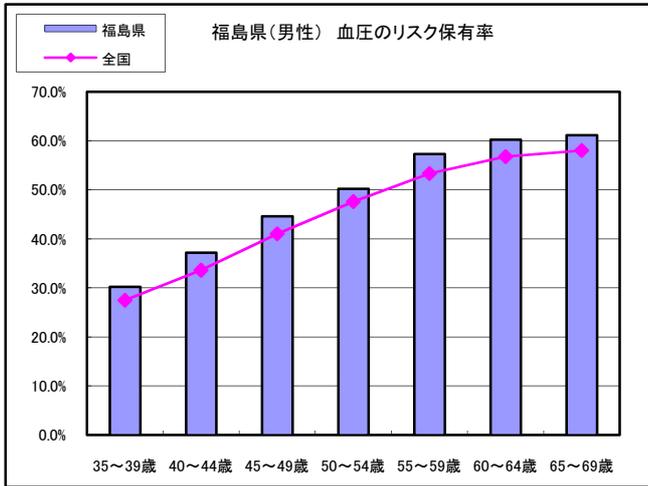


BMI

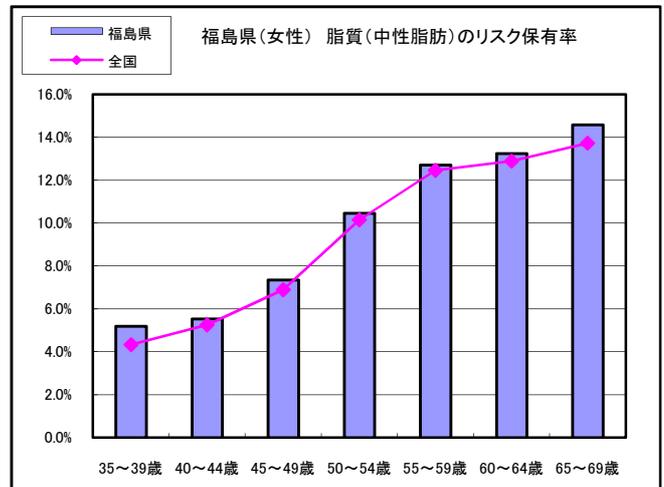
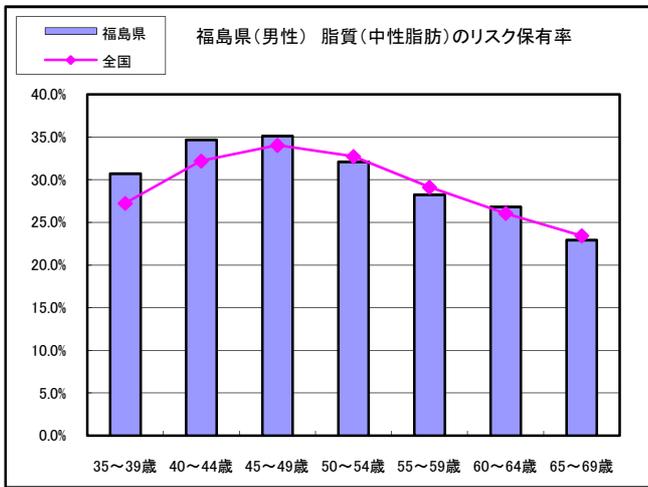


データ : 政府管掌健康保険生活習慣病予防健診データ
 年次 : 平成19年度

血圧

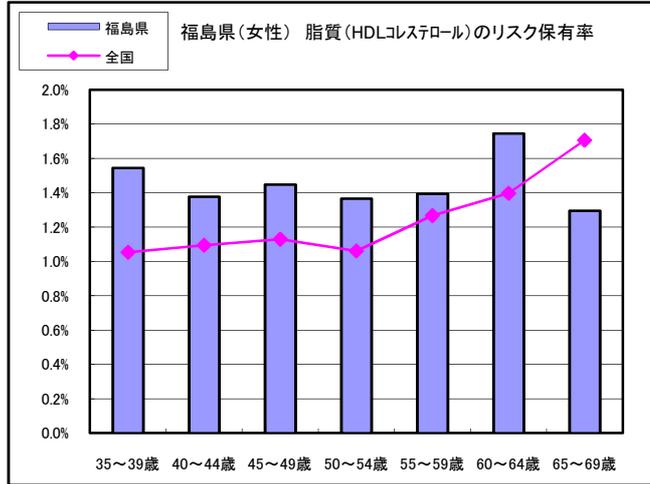
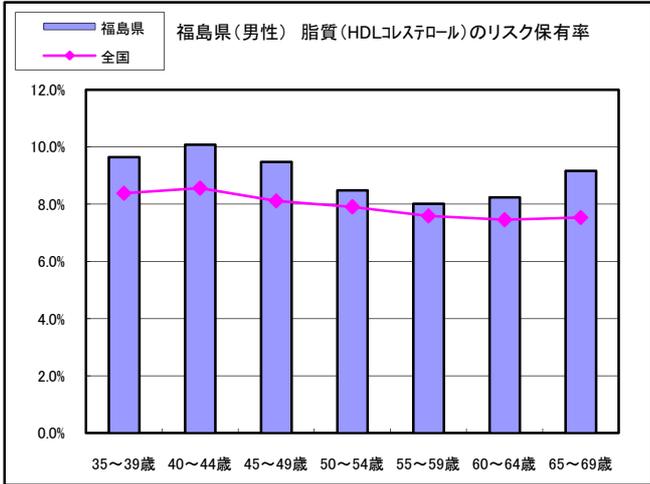


中性脂肪

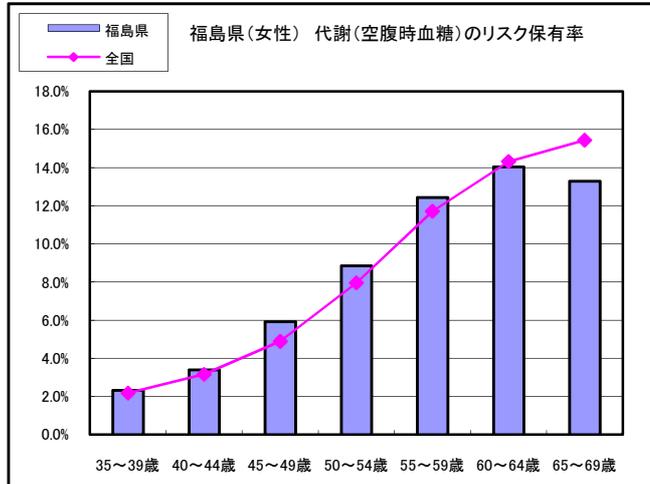
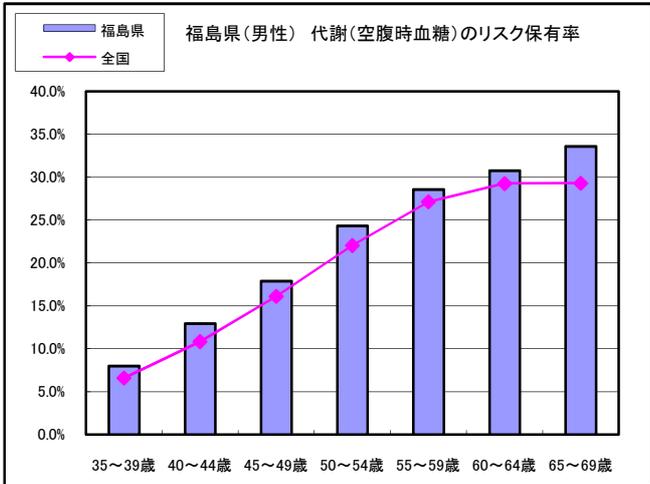


データ : 政府管掌健康保険生活習慣病予防健診データ
 年次 : 平成19年度

HDLコレステロール



空腹時血糖



データ : 政府管掌健康保険生活習慣病予防健診データ
 年次 : 平成19年度

4. まとめ

これまで見てきたように福島支部の受診者については、生活習慣病指標の保有リスクがほとんどの項目について全国平均に比べて高いことがわかりました。

保有リスクが高ければ、生活習慣病の発症リスクも高くなります。糖尿病や高血圧症、脂質異常症は、最初は症状がなくても心筋梗塞、脳卒中などの重大な病気につながり、生活の質の低下を招きます。

生活習慣病予防健診・特定健康診査の受診を機に、自分の生活習慣を見直し、生活習慣病を未然に防ぎましょう。